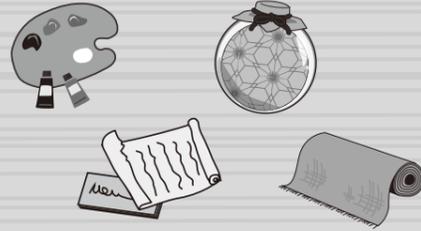


ぶんが 情報発信中



- ・ハーティーセンター秦荘 ☎0749-37-4110 休館日 月曜(祝日に当たる場合は翌日以降の平日) 開館時間 10:00~17:00
- ・歴史文化博物館 ☎0749-37-4500 休館日 月・火・祝日の翌日 開館時間 10:00~17:00
- ・近江上布伝統産業会館 ☎0749-42-3246 休館日 月・祝日 開館時間 10:00~17:00
- ・愛知川びんてまりの館 ☎0749-42-4114 休館日 月・火・毎月最終水曜・祝日 開館時間 10:00~18:00

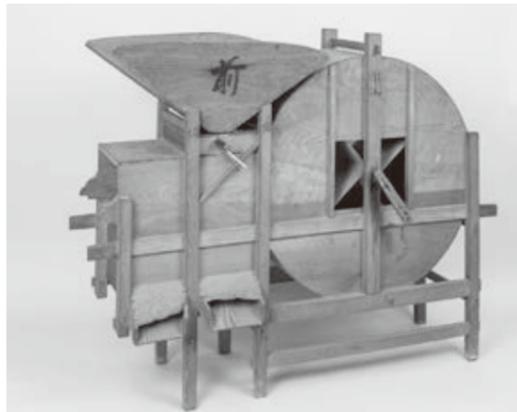
第37回企画展 愛荘の稲作と発明品

令和4年 6月8日(水)~7月18日(月・祝)

愛荘町は鈴鹿山系の豊かな清水と自然に恵まれた地域で、古代から現代まで農業が盛んに営まれています。今でも昔ながらの田園風景が広がる愛荘町は、土地面積の約30%が耕地として利用されています。

現在、トラクタやコンバインなどの機械で農作業を行います。かつての農業は手作業で行われ、今とは比べ物にならないほど重労働でした。このため人々は様々な工夫を施した農具を開発し、生産効率を向上させてきました。その様子が見える資料が愛荘町には数多く伝えられています。

本展覧会では明治期に記された農家の日誌を展示し、今とは異なる昔の農作業を紹介します。また様々な農具とともに、明治期に製作されていた「目加田唐箕」や、愛荘町にゆかりある人物が開発した「坂東式大鋤」などを展示し、農具に見える地域の特色や農業の負担を軽減するための工夫を紹介します。他にも、農作業の様子を描いた「四季耕作図屏風」を展示し、農業の変化を分かりやすく解説します。

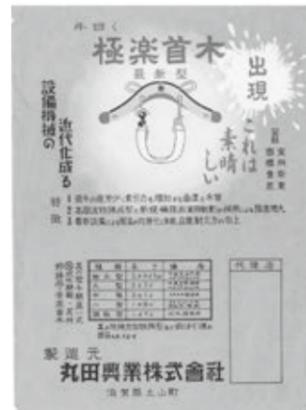


▲目加田唐箕/当館蔵

- 開館時間：10:00～17:00(入館は16:30まで)
- 会場：歴史文化博物館 企画展示室
- 入館料：町内の方は無料です。
- 休館日：月・火曜日(祝日は開館)
- 特別協力：マルタ工業株式会社
- 後援：朝日新聞大津総局 京都新聞 産経新聞社 滋賀報知新聞社 中日新聞社 毎日新聞大津支局 読売新聞大津支局 NHK大津放送局 **びんてまの放送**



▲牛日く極楽首木/当館蔵



▲牛日く極楽首木チラシ/マルタ工業株式会社



日時 7月30日(土)14時から **好評販売中**
 場所 ハーティーセンター秦荘 大ホール
 出演 劇団トマト座
 入場料 全席指定 一般:1,500円(税込)
 高校生以下:1,000円(税込)
 *当日 200円増

※3才以下のお子様は無料。ただしお席が必要な場合は有料。

～愛と勇気の物語～

主人公はご存知、孫悟空^{ごんごくう}じゃ。天界一の暴れん坊!お釈迦様に500年も五行山に押し込められた。観音様のおかげで自由になったが、のう天気^{ごんごくう}でわがままな三蔵法師のおともで天竺まで行くはめになった。旅の途中、妖怪どもが次から次へと襲いかかってくる・・・
 劇団トマト座が子どもたちに愛と友情の大切さを伝えます。



終演後に
バックステージツアーも
開催!

第10回 お笑い七夕 ハーティー寄席

日時 6月25日(土)14時から
 場所 ハーティーセンター秦荘 大ホール
 出演者 笑福亭晃瓶 笑福亭風喬 渡辺あきら ブルーウェーブ
 入場料 全席指定 1,500円(税込)
 *当日300円増



KBS京都ほっかほっかラジオでおなじみのベテラン作家 笑福亭晃瓶をはじめ、旬の若手作家を迎え、笑い涙の人情噺から爆笑落語など、とっておきのネタを披露。初夏のひとときをお楽しみください。 **好評販売中**



年齢・性別・国籍・障がいの有無を超えた多様な人たちが、共に目をつむることで、見えない「つながり」を感じたり、新たな「つながり」が生まれることを目的とした写真展を開催します。“境界を超えた”つながりの輪を広げていきます。～ヴァリアスコネクションズ～

目をつむる写真展

—境界を超えて—
 会期 6月12日(日)から7月8日(金)
 9時から17時 ※月曜日は休館
 場所 ハーティーセンター秦荘 ギャラリー
 入場料 無料
 主催 一般社団法人ヴァリアスコネクションズ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急遽公演を延期・中止することがございます。

問 愛荘町立ハーティーセンター秦荘 ☎0749-37-4110
 指定管理者 (一社) 愛荘町文化協会 URL: <https://www.heartycenter.jp>